

- イラストレーター・グラフィックデザイナー。
TIS (東京イラストレーターズ・ソサエティ) 会員。

- 1976年生。埼玉県蕨市出身。桑沢デザイン研究所 ドレスデザイン科 卒。
～コッテリ水彩と称し、サインペンの線画を軸にレトロでリアルなイラストレーションをご提供。
地域と素人のためのレトロなデザイン相談所「ちゃぶ台相談室」主宰。
TOKYO854『ちゃぶ台のラジオ』パーソナリティ。

●著書本

- 『こうじょう たんけん たべもの編』 (WAVE出版/2015年)
- 『こうじょう たんけん たべもの編2』 (WAVE出版/2016年)
- 『東京まちがいがし』 (金の星社/2017年)
- 『サンタニア ～みんながサンタになれるまち』 (共著・2018年)
- 『食物工場大探険』 (『こうじょうたんけん たべもの編』中国語版・2018年)
- 『だんだんできてくる ～ダム』 (フレール館/2024年)

●近年の主な展示

- 個展『シュールペン』開催 (ギャラリー・エフ/2013年)
- 『ロバミュージアム2013』 (タンバリンギャラリー/2013年)
- 『ポスターを描く vol.4』 (gallery DAZZLE/2013年)
- 『新美南吉装丁展』 (galerie Malle/2013年)
- 『ボクらの情熱大陸=サッカー・ブラジルW杯展』 (gallery DAZZLE/2014年)
- 『Human Museum』 (タンバリンギャラリー/2016年)
- 『Vespa 展』 (Lusso cafe HARAJUKU/2016年)
- 『Travel Story vol.1』 (Gallery manimani/2017年)
- 個展『上から目線～3.2冊の絵本原画展』 (タンバリンギャラリー/2017年)
- 『Fantastic Days! 2017』 (タンバリンギャラリー/2017年)
- 『装画の仕事』展 (gallery DAZZLE/2018年)
- 『Human Museum』 (タンバリンギャラリー/2018年)
- 『Fantastic Days! 2018』参加 (タンバリンギャラリー/2018年)
- 『装画の仕事』展 (gallery DAZZLE/2020年)
- 『ヤバめの金属バット工場』 (Laugh & Peace Art Gallery/2020年)
- 個展『まっすぐにみる』 (nine Gallery/2021年)
- 個展『まっすぐにみる』～おかわり (MIDORIYA/2022年)
- 個展『境界線を融かす』 (つくし文具店/2022年)
- 「110人のイラストレーターが描く 宮沢賢治 ことばと絵」展 (ブックハウスカフェ ギャラリーひふみ/2023年)
- 個展『グッとくる。』 (日用品とお菓子のお店 sofar-ソファー/2023年)

●受賞歴

- ・日本図書設計家協会主催 第1回東京装画賞【銀の本賞】
- ・ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ【入選】

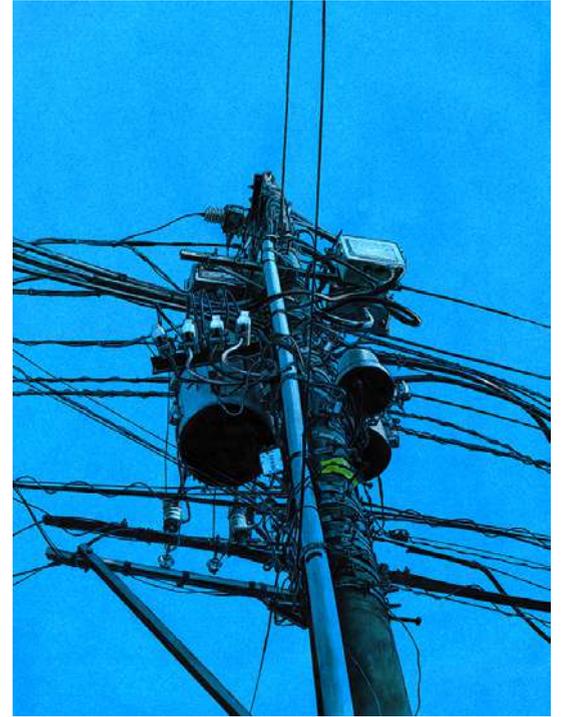
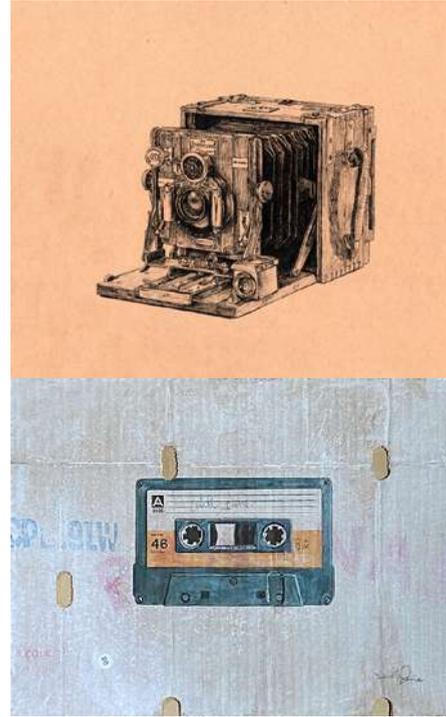
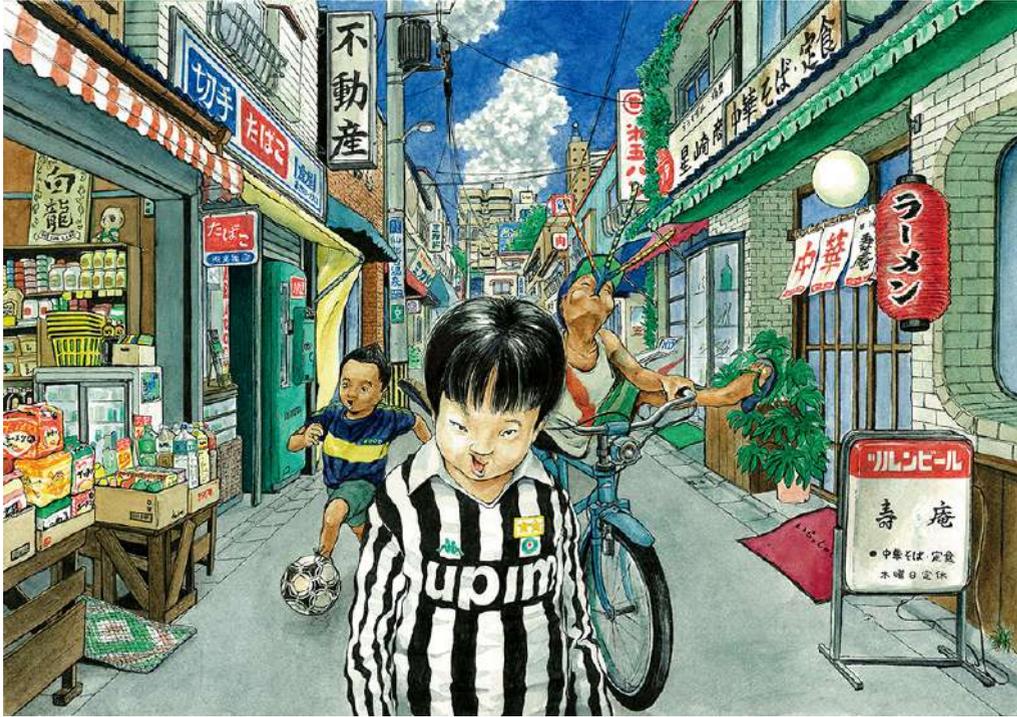
●好きなモノ/コト

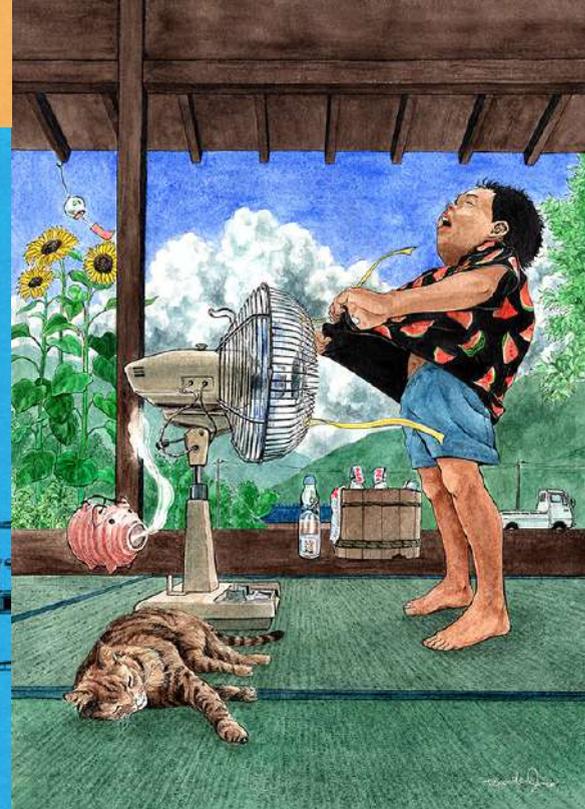
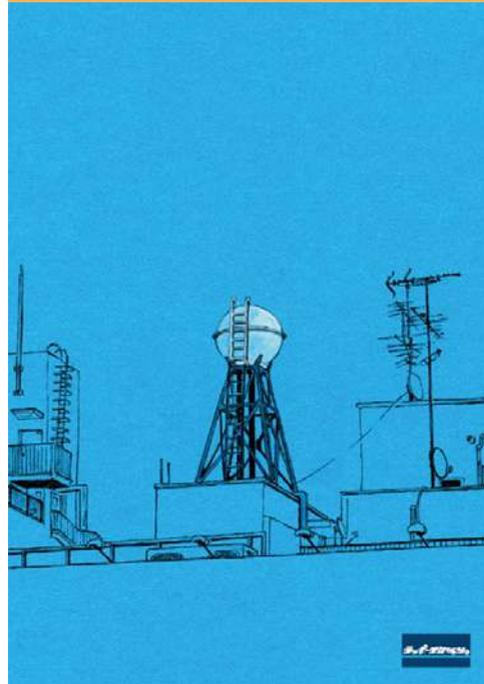
- 高度成長期・絵具の滲み・レトログッズ・サッカー・散歩・写真・古着・音楽 (レゲエ、スカ、昭和歌謡など) ・映画・スニーカーあれこれ...



●近年の主な仕事

- 倉本美津留 著 『明日のカルタ』 装画/全イラスト
- 第5回『したまち演劇祭 in 台東』メインビジュアル
- 雑誌『Goods Press』2014年6月号 表紙
- 雑誌『Number』879号【岡崎慎司は作れますか?】見開き
- 第6回『したまち演劇祭 in 台東 2015』リーフ【6-dim+】
- 『築地食べる通信』2016年2月号【鮭図鑑】
- 『SHIBUYA ルネッサンス』メインビジュアル (2年連続)
- ポプラ社 石井光太 著『君が世界を変えるなら』装画/トビラロ絵
- 世界文化社 アレックス・カー 著『もうひとつの京都』装画/全カット
- JAL機内報『SKYWARD』国際版【Bathing Delight】見開き&カット
- 【GREGORY HOLIDAY CAMPAIGN】店内POP・ポスター (2年連続)
- ポプラ社 名取佐和子 著『江の島ねこもり食堂』装画
- 徳間書店 堀江貴文 著『錬金』装画
- 光文社 中山七里 著『秋山善吉工務店』装画
- カンゼン 田崎健太 著『ドライチ』『ドラガイ』『ドラヨン』装画
- 講談社 火の鳥伝文庫『野口英世』装画・中面挿絵
- 雑誌『アサヒカメラ』【三村漢の見せる写真のつくりかた】連載カット (19.03 迄)
- 幻冬舎MC 出口臥龍 著『グラバーの暗号 龍馬暗殺の真相』装画
- カンゼン ジェームス・モンタキュウ 著『億万長者サッカークラブ』装画
- 雑誌『BRUTUS』881《札幌の正解》【過ごし方の正解】
- 雑誌『pen』《江戸前の流儀》【こんな姿をしています!天ぶらサカナ図鑑。】
- 雑誌『FINE』490号【90年代ヒットアイテム&ヒストリー】
- 雑誌『Number』973号【夢のイレブンを選定せよ】
- ポプラ社 盛口満 著『ゲッチョ先生のトンデモ昆虫記』装画
- 雑誌『Discover Japan』8月号【120% 夏旅】表紙
- 雑誌『日経ビジネス』no.2000【定番のつくり方】表紙
- オカネツ工業株式会社【BJ】メインビジュアル
- ごと株式会社【五島の鯛で出汁をとったプレミアムな高級カレー】パッケージ
- 双葉社 門井慶喜 著『自由は死せず』装画
- 双葉社 ブリット・レイ:著/高取正彦:訳【絶滅動物は甦らせるべきか?】装画
- ポプラ社 大山淳子 著『あずかりやさん・満天の星』(シリーズ全5篇)装画
- 雑誌『WATCH NAVI』【「音楽と時計」の蜜月関係】
- 雑誌『OCEANS』【日本“食”記】(20.3~21.12)
- 雑誌『Number』999号【横浜スタジアムの歩き方。】
- JR東日本『高輪ゲートウェイ駅』開業記念クリアファイル・スタンプ台紙
- KADOKAWA 塩田 武士:著【デルタの羊】装画
- インビジョン株式会社 リブランディング【おダシ祭り】キービジュアル
- 雑誌『BRUTUS』928号【物語る、日用品。】表紙
- 評論社 S・A・パトリック・著/岩城義人・訳【魔笛の調べ】シリーズ 3編 装画
- 『Red Bull』丑年 (2021) Web年賀状
- JR東日本【渋沢回遊プロジェクト】ポスター/パンフレット
- 雑誌『Number』1036号【日本代表が「ネクストステージ」に行くためのヒント】
- 機関誌『日経Fintech NEWSLETTER』表紙 (21.04~22.03)
- PHP研究所 植松三十里 著『万事オーライ』装画
- 熊本市【熊本城天守閣】展示パネル
- 有限会社 春華堂【人生を咲かせる瞬間に、本気!】採用サイト
- 虎屋 赤坂ギャラリー【かき氷大百科展】展示パネル
- 新聞小説『ゆうびんの父』(門井慶喜・著)挿絵 (22.05~23.05)
- 雑誌『BRUTUS』合本【カレーか、餃子か。】表紙
- スターツ出版『メトロミニッツ』【内緒にしておきたいほど旨いツウな魚】表紙
- 集英社『あけくれの少女』(佐川光晴・著)装画
- 紀伊国屋書店出版『ハヤブサを盗んだ男』～野鳥間取引に隠されたドラマ (ジョシュア・ハマー・著/屋代通子・訳)装画
- 小学館 図鑑NEO「まどあげずかん」【たてもの】2見開き担当。





暮らしが楽しくなる200の日用品。

BRUTUS

特別編集
オンラインショップ
カタログ

2022 12 | 700円

使いたくなるものには理由がある。



物語る、日用品。

カレーの名店56、餃子の名店81。 今日はどこへ行く?

BRUTUS

特別編集 合本
MAGAZINE HOUSE MOOK

カレーか、餃子か。

焼き餃子/水餃子/揚げ餃子/変わり種餃子/世界の餃子/異業種が作る餃子/朝の餃子/おいしい餃子の皮/お取り寄せ餃子/伝統の味を引き継ぐ名店

東京の混ぜるカレー/DRY & WETの法則/世界のカレー/名物カレー/カレーなニユー/ス/日本のインド亜大陸/あの人の家カレー/進化系レトルト




【3リーグ対戦人数が異なる】

日本代表が「ネクストステージ」に行くためのヒント。

W杯は昨年と同じベスト16進出の難しさを覚悟せよという声もあふれる。日本代表は、フランス、イタリア、スペインと強豪国と対戦する。フランス、イタリア、スペインと強豪国と対戦する。フランス、イタリア、スペインと強豪国と対戦する。

ペトロヴィッチ フィッカデンティ ネルシーニョ リカルド・ロドリゲス

日本代表の先へ。

OCTOBER 2022 Number 18

metromin.

LOCAL RHYTHM



ツウな魚

252

鳥取大学医学部附属病院 広報誌

カシム

号外 06



機 械 産 No.02



民間航空機関 FJR710ジェットエンジン

2024年7月 7月号

ほかない輝き、もっと見守る

https://www.kishimu.co.jp

VolAge 21

日本食記

日本食の文化を伝える

日本食の文化を伝える



おでん

テッポーデザインの

モリゾウと豊田章男の愛車図鑑

YAMAHA VINO

GR YARIS

86GRMN

GR Supra

愛車図鑑

IQ GRMN

GOLF CART

凍てつく雪面、アイゼンの乱み、あの道はもうすぐだ。

本格雪山への入り口

初級

雪山の醍醐味を知る

中級

厳しくも美しい頂へ

上級

↓生物多様性の秘密は鳥の成り立ちにあった！

鳥類多様性の秘密は鳥の成り立ちにあった！

見るのは得意なだけ飛べない鳥

ヤンバルクイナ

Green-winged Teal

日経 FinTech MONTHLY NEWSLETTER 6

COVER STORY

新仲介業の誤算

好機と制約の狭間で、二の足を踏む企業

日経 FinTech MONTHLY NEWSLETTER 4

COVER STORY

波高し

銀行APIの

日経 FinTech MONTHLY NEWSLETTER 7

COVER STORY

サステナビリティ

への重責

日経 FinTech MONTHLY NEWSLETTER 8

COVER STORY

人工知能

冷めぬ熱

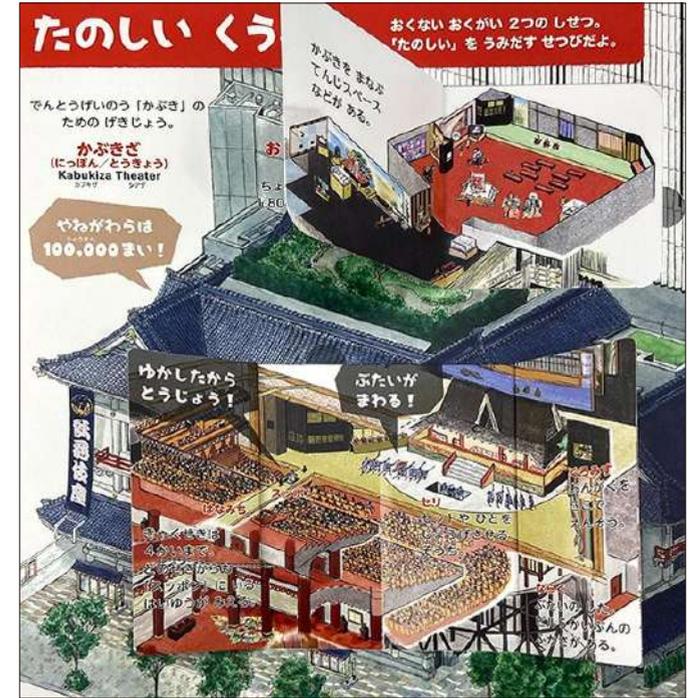
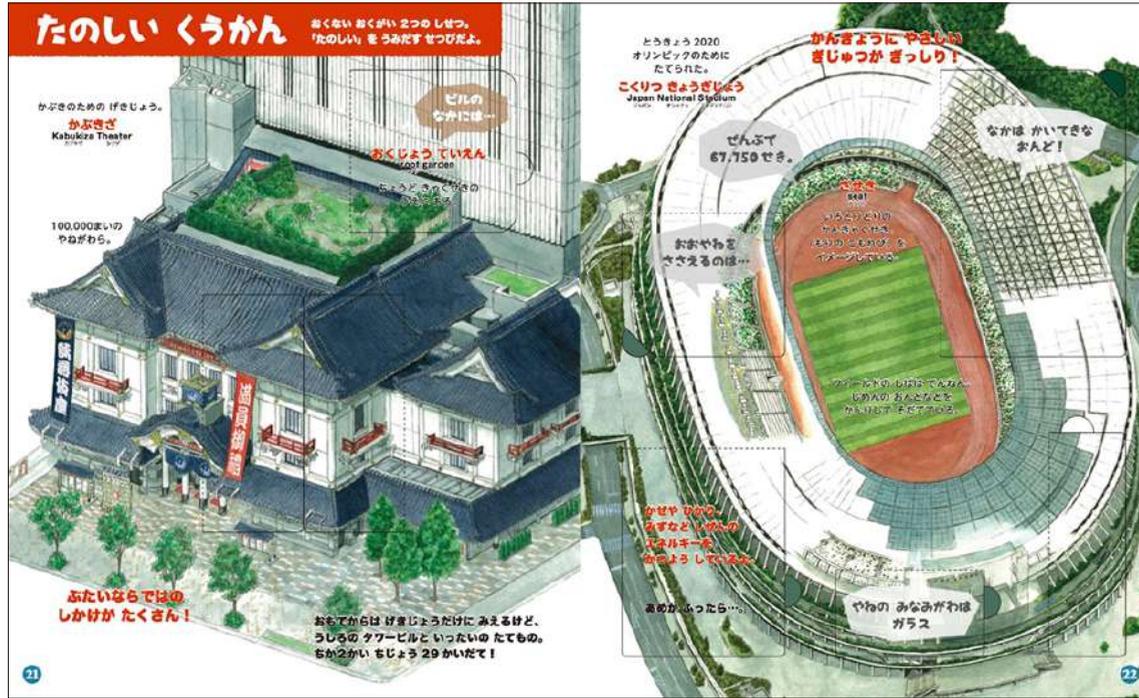
日経 FinTech MONTHLY NEWSLETTER 3

COVER STORY

ChatGPTが刻む

新時代

1億2000万人を教える人の革新の予けり
AI活用の次なる展開が迫ってくる



「郵政改革の父」
「家康」江戸を建てる「麒麟の主人」
歴史上の人物を鮮やかに浮かび上がらせる木暮実行家が、
有名すぎて注目されてこなかった前編に基づいて光を浴びる。

ゆうびんの父

門井慶喜

「マエジマ・ヒソカとは
いつたい何者か?!」

「日本近代郵便の父」として知られる

6月22日(土)
連続開始!

門井慶喜 × 前島密 待望の新連載 始動!

新島 重、江戸から大正へ駆けつけた男。
最後の浪浪の家に生まれるが、
父をくんで母一人一人の旨しい暮らし。
青年期には全国を旅するが、
そして最後には明治政府に任じた。

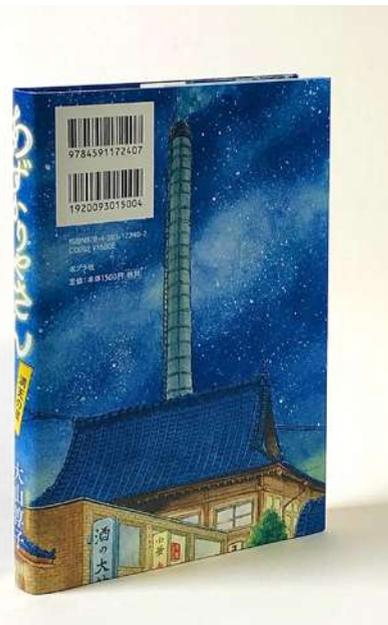
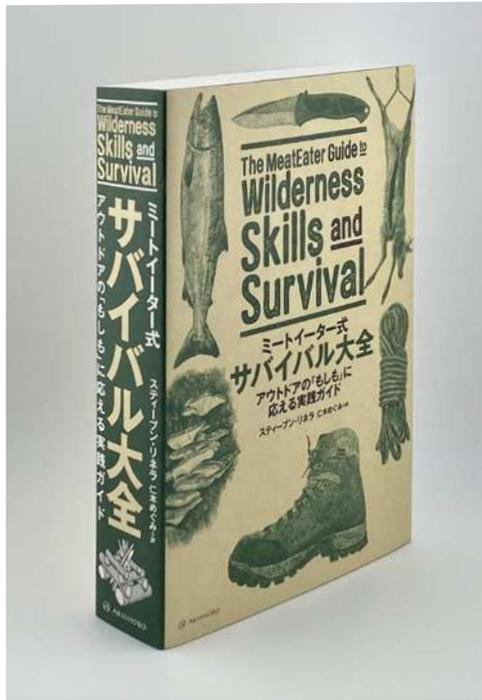
郵便のみならず、海運、新聞、電報、電話、
鉄道、教育、保険に至るまで
日本のインフラ整備に邁進した男が
見据えたものとは――。

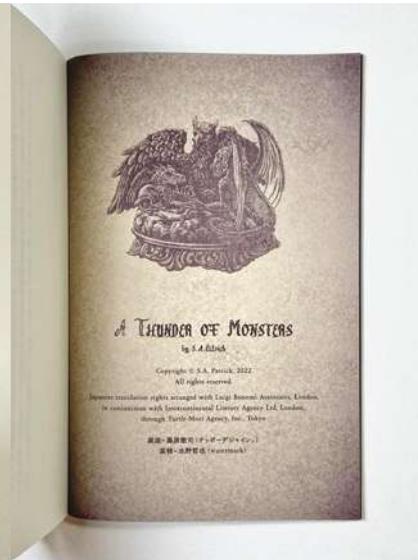
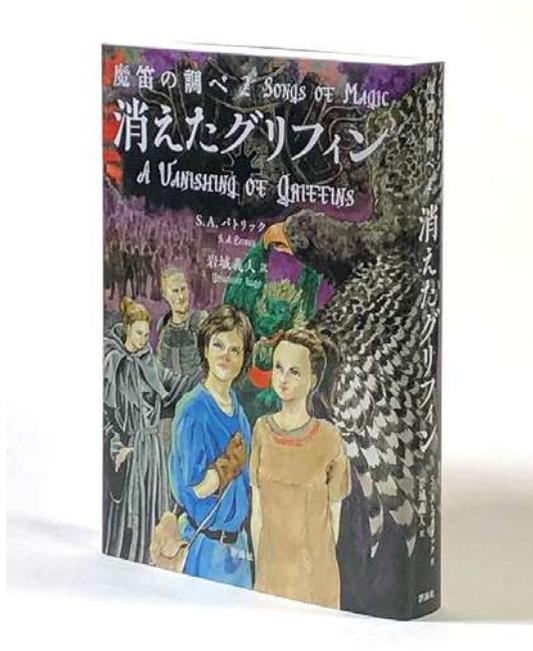
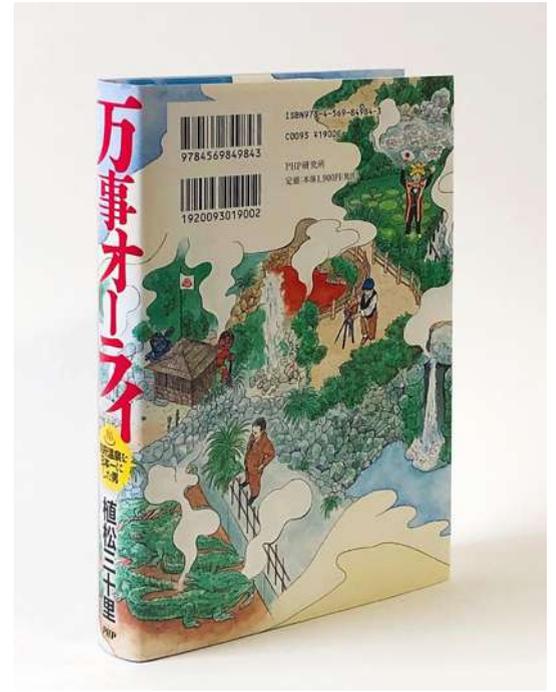
新島 重

門井慶喜

新潟日報







人生を咲かせる一瞬に、
本気。

志
歴史

これから
一緒に

社風・価値観
CLICK!

個性あふれるメンバー

採用情報を詳しくみる

一瞬に、実光になる
(企業文化)

invision
火種を真に。

企業や地域にも、おダシが必要。

ハタオリマ子 商店街

KAIKI ZA

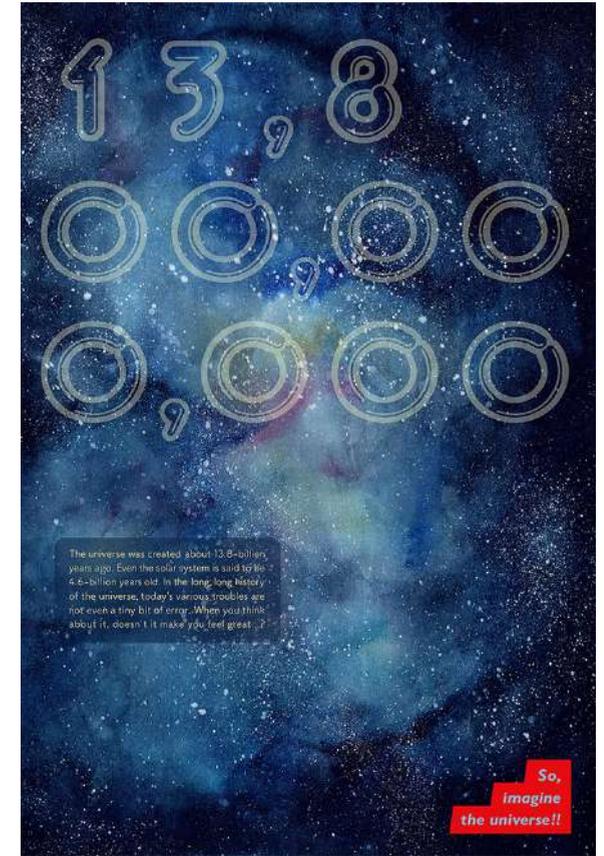
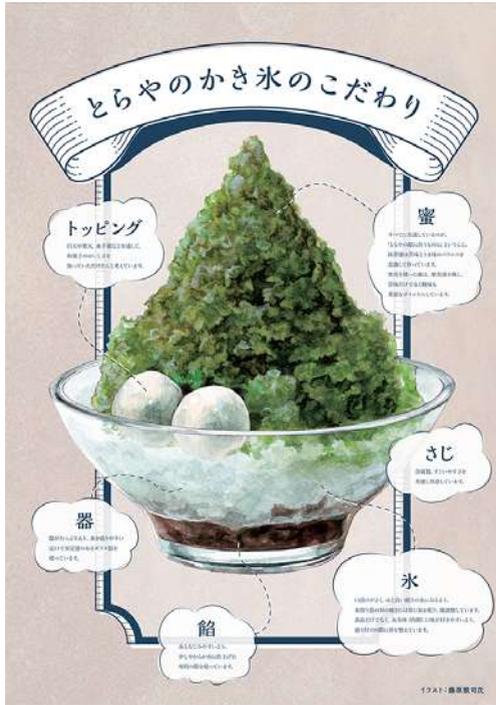
ハタオリマ子が
織物産地になるルーツ
甲斐絹のものがたり

お店一先

バイオポップ

バイオポップ

バイオポップ





PRODUCED BY TOKYO STATION

発見!! 渋沢回遊プロジェクト 始動

JR

4/25@・5/23@
渋沢ゆかりのスポットを巡る
まちなかミュージアムラリー

4/25@・5/5@
東京駅周辺が広がるお洒落な街を歩く
駅からハイキング

4/26@・4/28@
東京駅スタジアムでマリン開催
渋沢栄一の郷 深谷博覧会

防御装置

敵を拒む守りの仕掛け
鉄壁の防御が先んじた矣

- 一 壁
- 二 窓
- 三 忍び返し
- 四 狭間
- 五 石落とし

石落とし・狭間

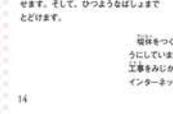
小天守1階のそれぞれの隅には、外側に壁筋が張り出した「石落とし」があった。石落としは床の底板が開閉できて、死角となる石垣直下の敵兵を鉄砲や弓矢で攻撃するためのものである。小天守の石落としには側面に狭間もあったことが古写真からわかっている。現在の天守閣は本来の木造天守と構造が異なるため、石落としや狭間の復元においては位置や形状など、一部が絵図とは異なる。

石階段

本来の木造天守では、1階と小天守地階(穴蔵)の往来には、この石階段が使用された。石段の一番上から1階床までは1mの段差があり、2段の箱段が置かれていた。緊急時には箱段を取り外せば天守1階に上ることは難しくなる工夫である。

しめてかためる

躯体は、下のほうからじゅんじゅんにつくる。ダンプトラックがコンクリートを運んで、ブルドーザーでたたいて、ローラーでしめてかためる。これが、1だん75センチメートル。つくもダムの高さにもよるけれど、このダムでは150だんほど、くりかえす。

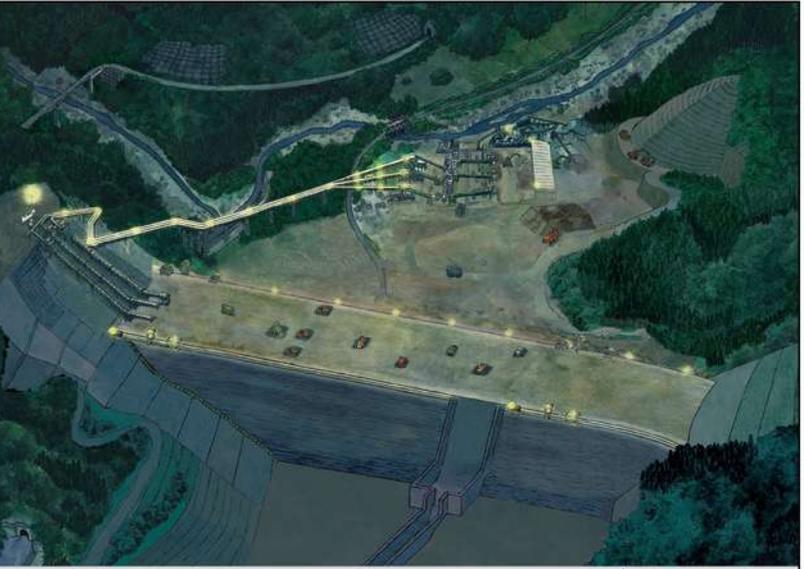


コンピューターでじゅうきをうごかす!

躯体をつくるには、コンピューターの手助けをかりて、じどうでじゅうきをうごかせるようにしています。じどうでうごかすのは、きゆうはいるとなく基礎固めはたかせるので、工事のめいじかかわらせられるから。かんりするへや(操縦室)のコンピューターから、インターネットをつかっておいていじると、じゅうきがじどうでまわります。

夜でもしめてかためる

ダムは、何層もかけてつくるけれど、くらしにやく立つものだから、なるべく早くつくりたい。そこで、できるだけめいじかいかんで工事がおわるように、じどうではたらくじゅうきがやくに立つ。じどうのじゅうきは、人にかわって、夜も工事をすすめてくれる。人は、パソコンで見えもただけ。



雪のきせつはお休み

寒い地方の正倉館には、雪が積もったら工事を休みます。げんばまで、人もものもたつたないから。だから、なるべく工事を早くすめられる。じどうのじゅうきがつかって、しゅんは、秋田県宮城郡の「蔵王ダム」の夏と冬のように、夏はどごだまのかわらないくらい、雪がつもります。

生きものたちへの気づかい

ダムをつくるのはええしけんめい。でも、生き物は、おぼろげにマワクマワクおぼろげに生きものもすんでいて、生きものたちのくらしももたれる。下の図をきいて、すまてのきせつの工事をひかえるなどの、気づかいもしなければなりません。





ちやぶ台
の
ラジホ



書肆 のぎへん



ちやぶ台相談室

三日月夜

3 選目の 月 曜日の 夜 は、サッカーとデザインのラジホだ!!

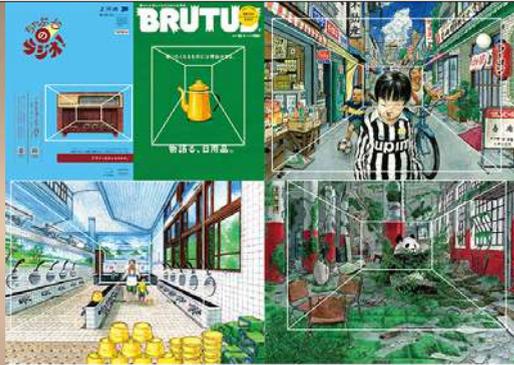




まっすぐに見る

藤原 徹司 (テッポーデザイン) 個展 (@東久留米)
2022年1月21日(金) ~ 25日(火) 9:30 >>> 16:30 (会期中無休)

会場: MIDORIYA
東京都東久留米市滝山5丁目2-20 西武バス「滝山五丁目」バス停留所(裏面にMAPあり)



昨年12月、nice galleryで開催の個展「まっすぐに見る」展示を再開。前回の作品18点のうち約1/3は数点の追加展示として追加し、制作するはあたり、統一感や統一感はない。『まっすぐに見る』展の紹介と感想をお知らせいたします。

個展 まっすぐに見る **おかわり**
2022年1月21日(金) ~ 25日(火)
9:30 >>> 16:30 (会期中無休)



会場: MIDORIYA
東京都東久留米市滝山5丁目2-20 西武バス「滝山五丁目」下車
お買上や、ご来店や30分P料全無料(ブックセンターのレジカウンターにてお伝えください)



POST CARD

2022年1月21日(金) ~ 25日(火)
9:30 >>> 16:30 (会期中無休)

藤原 徹司 (テッポーデザイン)

東京都東久留米市滝山5丁目2-20 西武バス「滝山五丁目」バス停留所



●11月8,10,15,17,22,24,25(土),29日,12月1日
日用品とお菓子のお店 -sofar- ソファ
〒184-0011 東京都小金井市東町4-43-10
営業日: 水曜・日曜・11月25日(土)
11:30-13:00 (PM) 15:00-17:00
https://nichiyuhin-to-koishi-sofar.com/

11 Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat

| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |

思わず「アツ」きてしまふ、レトロでちょっぴリアルなイラストレーション、オリジナル「グッズ」も販売中、お気軽に覗きにきてください。



境界線 12月2日(金) >>> 12月26日(日) @くし文具店